

週報みえぎよれん

★浜に身近な話題をお届けする関係者向けミニ情報誌★

編集・発行

JF 三重漁連指導部

TEL:059-228-1205

FAX:059-225-4511

本紙は三重漁連ホームページ(<http://www.miegyoren.or.jp/>)での閲覧を推奨します(PDF ファイル)。

TPPから我が国の水産業を守る緊急全国漁連・県漁協・信漁連会長会議を開催

- 全漁連 8/5 東京で -

JF 全漁連(岸宏会長)は8月5日(月)、東京・コープビルにて「TPPから我が国の水産業を守る緊急全国漁連・県漁協・信漁連会長会議」を開催しました。

同会議は日本が2日にマレーシアで開催された第18回TPP交渉会合に初参加したことを受けて行われたもの。

冒頭、岸会長が「我が国水産業の存続が脅かされ、国益が守られないと判断した場合は交渉からの脱退を強く求める」と決意表明を行った後、三重漁連永富会長より、漁業補助金協議を限定的にすることや、FTA協定において関税を撤廃していない水産物を交渉から除外、または再検討協議の対象とすることなどが盛り込まれた緊急決議案が読み上げられ、採択されました。会議後、この決議に基づき、甘利明内閣府特命担当大臣、林芳正農林水産大臣らに要請活動が行われました。

(一部引用：8/6 日本水産経済新聞)

三重県海水養魚協議会を開催

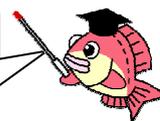
- 三重県海養協 7/31 松阪で -

7月31日(水)、県内の魚類養殖の生産者の組織である「三重県海水養魚協議会」が、松阪市の三重漁連のり流通センタ

ーで開催されました。①平成24年度の報告及び平成25年度の計画、②伊勢まだいの推進について審議され、いずれも原案どおり承認可決されたほか、任期満了に伴う役員改選が行われ、西村宗伯委員(錦)が会長に、掛橋靖委員(神前浦・方座)と中村浩久委員(尾鷲)が副会長に、それぞれ再選されました。

HP も見てね!

<http://osakana-mie.com/>



平成25年度 漁協・酪農・畜産・JA女性部交流会を開催 - 関係4団体 8/5 松阪で -



8月2日(金)、「漁協・酪農・畜産・JA女性部交流会」が松阪市の華王殿で開催され、各女性部員、関係者等約150名が集結しました。同交流会は、4団体の女性部の共催により、年に1回、日ごろの成果を発表し合うと同時に、知識の相互交流をはかり、各女性部組織の発展に

寄与することを目的に行われています。

活動報告では、日本農業賞大賞を受賞した酪農女性部 加藤美子さん(加藤牧場)が「ゼロから築き上げた繁殖飼育一貫経営」と題した発表を行い、一貫経営を生かしたさまざまな工夫や新しいチャレンジ事例などを紹介しました。発表後の質疑応答も活発に行われ、参加者の関心の高さが伺えました。

また、各団体より 8 名が参加した 2 分間スピーチの中で、JF 鳥羽磯部漁協女性部 相差支所部長の野村操子さんは、海女文化や相差の注目スポットなど、短い時間の中で漁村の魅力を余すことなく伝えていました。

交流会終了後、参加者らは「業種は違っても、同じ女性が頑張っている姿をたくさん見ることができてよかった。また明日から頑張ろうと思えた。」と話していました。



お知らせ

和食文化“再考”シンポジウム
「再発見！「和食」文化の魅力」

農林水産省では、「和食；日本人の伝統的な食文化」のユネスコ無形文化遺産への登録申請をきっかけに、私たち国民一人一人が「和食」文化について改めて認識を深め、次の世代に日本全国の「和食」文化を維持・継承していくことの大切さについて考えることを目的として、全国 9 ブロックにおいて同シンポジウムを開催しています。

今回、東海ブロックでは 8 月 28 日(水) 13 時より津市のアストホールにて開催します。詳細については、HP を

ご覧ください。

(<http://www.yomiuri-ag.co.jp/symposium/>)

和食文化“再考”シンポジウム
「再発見！「和食」文化の魅力」

本シンポジウムは、
和食 日本人の伝統的な食文化
のユネスコ無形文化遺産登録申請をきっかけに、
私たちが「和食」文化について改めて認識を深め、
次の世代に日本全国の「和食」文化を維持・継承していくことの
大切さについて考えることを目的として、
全国9ブロックにて開催しています。

東海ブロック
岐阜、愛知、三重

日時	平成25年8月28日(水) 13:00~15:30 開場・受付開始 12:30~
場所	アストプラザ アストホール (三重県津市湖所町 700)
審議	1. 挨拶 農林水産省 2. 審議開演 大川 吉崇 氏 [三重県の食生活と食文化] 学統院人大学学長理事長、みと食文化研究会 3. 事例発表 伊南 敏秀 氏 [東海地方の海産物の食文化を考ふる] 東海地方の海産物の食文化研究会、愛知大学教職大学院教授 神出 加代子 氏 [蒲郡・高山地方に伝わる、山里に育まれた豊かな食文化] 蒲郡市山 郷土料理・女性史研究家 村林 新吾 氏 [養老野山の郷を伝える、美穂生レストラン] 三重県立津可志高等学校 食育実践科 専任講師
4. パネルディスカッション	「和食」文化の魅力

大川 吉崇 氏 伊南 敏秀 氏 神出 加代子 氏 村林 新吾 氏

おさかな料理コンクール

前号でも紹介しました「おさかな料理コンクール」の応募要領・応募用紙をHPに掲載しました。たくさんのご応募お待ちしております！

(<http://www.miegyoren.or.jp/>)



【主な予定】

- 8 日
 - ・水産多面的機能発揮対策事業 実務担当者会議 (鳥羽市)
- 9 日
 - ・水産多面的機能発揮対策事業 実務担当者会議 (紀北町)

本文の無断転載・転用等は固くお断りします。